

(別表第1の4)

事業所名 グループホームしおり

作成日: 平成 30年 6月 9日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13-a	重度の利用者を含め、事業所内で過ごす事が多い	利用者一人ひとりの思いを知り、希望や要望等にそう事で、ホームでの暮らしがより豊かな生活になる(散歩等を含め、必要な外出支援が必要なタイミングで行える)	①利用者の方、家族の希望や要望をより深く知れるアセスメントツールを作成、活用しプランに組み込み取り組んでいく ②どんな場面でも協力体制が生まれるように、日頃から積極的にチームに働きかける	6 か月	
2	50-e	年3回避難訓練を実施しているが、地域住民との連携が不十分であり、事業所を地域の避難場所として相互の協力体制を築きたい	地域の災害時の事業所の在り方や避難場所としての役割を知ってもらい、ホームと地域の相互の協力体制を整える	①運営推進会議や広報誌を通して、災害時の事業所の在り方や情報を発信していく ②地域の避難訓練に積極的に参加し、地域の方や消防団の方との情報交換を行う	12 か月	
3	51-b	随時、介護相談の受け入れや見学、相談を行っているが、十分認識されておらず、地域に活用されていない	事業所が相談できる場である事を幅広く広め、地域の方に認知症や在宅介護について理解と支援体制を築く	①地域行事に積極的に参加し、地域の方との交流を図る機会をもつ ②毎月、自治会の回覧板にあかり広報誌を掲載して頂き地域に周知する ③広報誌の掲載内容の検討を図り、ボランティアの方の募集や認知症の情報提供をし地域の協力とホームへの関心を得る	12 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。